都市対抗野球出場へ地区予選で奮闘

エイト日技四国支社の社員

エイト日本技術開発四国支社の社員らが参加する社会人野球チームが、第96回都市対抗野球への出場に向けた予選大会で腕を競っている。20日に高知市の春野総合運動公園野球場で四国地区予選大会が開幕した。四国内の社会人野球6チームが参加。エイト日技の社員は松山フェニックス（松山市）に2人、徳島野球倶楽部（徳島市）に1人が所属している。

松山フェニックス対徳島野球倶楽部の試合（エイト日技提供）

大会初日は、徳島野球倶楽部が2対6でイワキテック（愛媛県上島町）に敗れ、松山フェニックスも0対8でJR四国（高松市）に敗れた。大会2日目は、松山フェニックスと徳島野球倶楽部の直接対決となり、17対0で松山フェニックスが勝利した。

四国地区予選大会の1次予選はリーグ戦形式で6月20、21、27～29日の5日間で行われ、6チーム中4チームが2次予選に進む。2次予選は7月4、5日にトーナメント戦となり、その勝者が8月28日から東京ドームで行われる本戦に出場する。

エイト日技の選手らは普段は営業職として勤務する傍ら、都市対抗野球の舞台を目指して練習に励んできた。強豪企業チームを相手に、選手らの奮闘に注目が集まっている。